

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 福岡県 春日市

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	10億3,061万円
うち令和7年度 交付決定額	4億7,946万円(47%)
うち令和8年度 交付決定額	未定
残額	5億5,115万円(53%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度を記載(詳細は別途実施計画をご覧ください)

生活者支援

◆食料品等物価高騰支援給付金給付事業 事業費：4億7,229万円 ※食料品特別加算を活用

食料品をはじめとする物価高騰が長期化する中、生活への影響が全市民に及んでいることから、迅速かつ公平に支援を行う必要がある。このため、対象者を限定せず、全市民に一律(7,000円)の支援を実施することで、家計の負担軽減と消費の下支えを図る。

事業者支援

◆介護サービス事業所物価高騰対策支援事業 事業費：595万円

物価高騰の影響を受ける状況下においても介護サービスの安定的な提供体制を確保するため、物価高騰による経費の増加を公定価格制度により価格に転嫁できない介護サービス事業者(市内で指定地域密着型介護サービス、指定居宅介護支援、指定密着型介護予防サービス又は指定介護予防支援を行う法人)に対して、支援金を給付する。

◆保育所等光熱費等支援費補助事業 事業費：232万円

物価高騰の影響を受ける状況下における光熱費高騰に伴う費用の保護者への転嫁を避けるため、該当する保育所に対し光熱費の一部について補助金を交付する。

◆障害福祉サービス事業所物価高騰対策支援事業費 事業費：6万円

物価高騰の影響を受ける状況下においても障がい福祉サービスの安定的な提供体制を確保するため、市内訪問系施設等事業所に対して、物価高騰による経費の増加相当分を支援する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定